

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			事業所の総面積は概ね120㎡ 学びの部屋、テイルーム、あそびの部屋、 休養室とご利用者の思いや用途に分け、使 用している。
	2 職員の配置数は適切であるか		○		理学療法士、保育士、児童指導員、を常勤 で3名配置(1月時点)
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか		○		廊下やトイレは手すりを設置。事業所が二 階ということで昇降には十分に留意し安全な 対応を心掛けている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	○			半年に一度、法人が定めているDOCAP(Do Check Action Plan)評価を実施し、日々研鑽 に努めている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度保護者用アンケートを実施し、保 護者の意向を把握し、支援の見直しに活用 している。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	○			HPIにて公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			○	現在は事業所内にて評価を行い日々課題 改善に努めている。法人本部との協議を行 い必要であれば、実施する。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			定期的に園内研修、法人内の3事業所間 での研修により研鑽を積む機会を設けてい る。また外部研修においても、業務内で積極 的に参加することに努めている。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	○			面談や利用時の連絡により保護者のニーズ を把握し、利用者や保護者のニーズと合わ せて事業所内にてケース会議を行い、個別 支援計画及び日々の支援活動に活用して いる。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか		○		フレームワークを試行中。また日々の支援を 通じて把握するよう努めている。机上での個 別課題のヒントとしてNCプログラムを使用す ることもある。
	11 活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○			個別支援計画に基づき、当日のリーダーが 活動プログラムを立案している。またミーテ ィングにより職員全体の意見を通して活動に 取り組んでいる。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	○			利用者の年齢や課題、利用時間等により適 宜工夫をしている。また季節の行事や利用 者からの意見も参考に活動を立案してい る。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	○			利用時間によって課題や取り組みを日々設 定している。特に長期休暇時には長い活動 時間を利用し、その時期にしかできない取 組みを実施できるよう努めている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成しているか	○			利用者の状況と保護者の要望を把握した上 で児童発達管理責任者を基に、職員全体で 個別活動と、集団活動のバランスを考え計 画を作成している。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前にミーティングを行い、前日からの振り返りを含めて、職員全体で利用者の日々の状況や課題を共有している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後、勤務時間内に申し送りを行うことはあるが、概ね翌日に支援の振り返りをふまえた報告をしている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援内容、ご利用者の様子等を記録し、職員間で共有を図っている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年毎に計画の見直しを実施している。また時期に関わらず必要に応じて、保護者との面談を行い計画を変更することもある。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則で示されている、4項目を組み合わせ合わせて支援を実施している。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			相談支援事業所と連携を図り、適宜会議を実施している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年間計画、連絡調整等、学校との情報共有を行っている。また保護者の了承のもと利用者の日々の様子や課題を共有し、アドバイスを頂くこともある。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケア児の利用はないが、今後受け入れる場合は連携体制を整えていく予定。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用前に保育所や児童発達支援事業所の見学を行い、情報を入手し、個別支援計画の作成に活用している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		要望がある場合には保護者の了承のもと情報提供をする。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	現在、特定の機関との連携はしていないが、研修に関しては同市内に関わらず参加している。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			コロナの状況を見ながら当法人が運営する放課後児童クラブと交流することがある。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	当市には自立支援協議会の専門部会に障がい児を対象するものがないと認識しており、専門部会が設置されたら参加したいと考えている。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の支援内容や様子等を、口頭で伝える他に毎月のおたよりで個別に書きお渡ししている。また希望者には連絡ノートを利用する等の工夫も行っている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者に向けてのペアレント・トレーニングは実施できていないが、利用時の様子を伝える中で対応について支援計画の説明と合わせてアドバイスができるよう心掛けている。
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に詳細を説明している。	
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者から相談があった場合には最優先で対応することになっている。	
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		感染症流行等状況を見ながら“どんぐりCafé”という親子交流行事を開催する予定である。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合には、詳細を確認し、迅速かつ適切に対応している。また本部に報告し、再発防止の対応を検討する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月一回どんぐりだよりを発行し、様々な活動の様子や情報を伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員個人の守秘義務の順守については就業規則に定め、入社時に誓約書の提出を義務付けている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			分かりやすい説明や連絡手段を考慮し、個別に対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			感染対策を図りながら地域の同法人内高齢者施設との交流行事を実施している。また公園や商店に外出するなど日常的にも地域に溶け込むことを心掛けている。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			保護者には緊急時の連絡体制についての説明、了承を得ることに努めている。また職員には緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し周知している。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的(年に4回)に火災、地震に備えた避難訓練を実施している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的な研修(年に4回)を通して全職員に伝達している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在は戸外活動などにおいて安全を第一に考え、保護者の希望と同意のもとで対応を考慮している。その際には計画書に記載している。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			利用開始の際、保護者からアレルギーについて確認し、配慮した対応を行っている。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			危険だと感じたことがある場合、ヒヤリハットや報告書を作成し、法人本部へ連絡し、その対策に努めている。またその内容については職員全体で協議している。

どんぐりひろば 放課後等デイサービス評価アンケート結果

令和5年12月中旬にどんぐりひろば 放課後等デイサービスの評価アンケートを実施いたしました。20世帯中17名の保護者様よりご回答をいただきました。ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。さっそくですが、その集計ができましたのでご報告申し上げます。いただいたご意見を職員間で共有し、よりよい事業所を目指して、随時対応策を講じて参ります。今後とも何かしら気になる点やご要望、またご相談がございましたら、どうぞ遠慮なくお申し出ください。

令和 6年 2月

社会福祉法人 大樹会 理事長 大橋 正一

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	回答なし	ご意見
環境・ 体制設備	① お子さまの活動スペースが十分に確保されていると思われますか。	17				<p>・ハンモックに乗っているようで遊具がうまく置いてありますね。</p> <p>⇒コロナ等の感染予防対策を引き続き行い、ハンモックやトランポリンを使ってリラックスできる時間も提供できればと思っています。</p> <p>また身体を使ったプログラムができるスペースの工夫を行いダンスやミュージック、ポッチャ等小集団で遊ぶ機会も提供させていただいています。</p>
	② 職員の配置数や専門性は適切だと思われますか。	17				<p>⇒現在、管理者、児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員等の合計4名を配置しております。</p> <p>また相談支援専門員、介護福祉士、保育士、理学療法等の福祉、専門資格を有する職員がおります。資格取得に限定せず、研修や自己研鑽により職員ひとりひとりのレベルアップを引き続き推進していきます。</p>
適切な 支援の 提供	③ お子さまと保護者の希望や課題をよく理解した上で個別の支援計画が作成されていると思われますか。	17				<p>とてもよく理解していたと思っています。</p> <p>・タイマーで順番に使う、人に譲る、お願いして貸してもらい、などやり取りを学習させてもらっています。</p> <p>・「どんぐりトライ」、外での活動などいろいろなプログラムがあり工夫されています。</p> <p>⇒学校やご家庭での様子を共有したうえでケース会議を行い個別支援計画を立案し日々の支援に実践できるよう取り組んでいます。また必要に応じて変更もしております。長期休暇時には社会活動等体験型のプログラムを実施しております。引き続きお子さまの成長に応じた活動プログラムが行えるよう取り組んでいます。</p>
	④ 活動プログラムが固定されないように工夫されていると思われますか。	17				<p>⇒個別課題「どんぐりトライ」ではお子さまの興味や意欲を大切にしながらスモールステップで発達につなげることができるよう取り組んでいます。</p> <p>⇒日常の生活動作に沿った身辺自立に向けた個別支援にも取り組んでいます。</p>
保護者への 説明	⑤ 支援の内容、利用者負担等について、ていねいな説明がされていますか。	17				<p>⇒支援の内容、諸費につきましては、事前に書面にてご案内させて頂いていることで周知して頂けているものと認識しております。</p>
	⑥ 長期休暇時の昼食代、諸費についてご理解いただけていますか。	17				
保護者への 説明	⑦ 日頃からお子さまの状況を保護者と話し合い、お子さまの発達の状況や課題について共通理解ができていますか。	17				<p>・様子を聞かせてもらったり、本人に合わせた指導をしてもらったりしています。</p> <p>⇒送迎時には時間の都合上ゆっくりお話をさせて頂く事は難しいかと思いますが保護者の皆様のお子さまに対する思いをしっかり受け止めた支援をすることもとても大切だと考えております。ご家庭での様子等をお聞かせ頂き普段の支援に活かしていけるようにと思っております。</p>

保護者への説明	⑧	保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17			<ul style="list-style-type: none"> <li>・困ったことをよく相談させてもらったりアドバイスをいただいています。</li> <li>⇒⑦と同様</li> <li>⇒ご希望に応じた相談も行っております。</li> </ul>
	⑨	お子さまや保護者の苦情に迅速かつ適切に対応していますか。	17			⇒苦情や発生した事故についてはその都度適切に対応、改善するよう努めております。その連絡等は個人情報取り扱いの観点から該当する保護者の方々にのみ行っております。
	⑩	お子さまや保護者に定期的におたよりやホームページ等で活動の内容をお知らせしていますが充分だと思えますか。	17			<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐりだより、本人がとても楽しみにしていて大切に持っています。</li> <li>・お便りをいつも楽しみに拝見させていただいております。</li> <li>・いつもありがとうございます。写真がたくさんあってうれしいです。</li> <li>⇒定期的などんぐりだよりと長期休暇時にはダイジェスト版を発行し、活動内容やお子さまの様子をお伝えしご理解いただけるよう心掛けております。</li> </ul>
満足度	⑪	お子さまはどんぐりひろばに行くのを楽しみにしていますか。	17			<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく通わせてもらっています。</li> </ul> ⇒お子さまの笑顔、達成感、成功体験を大切にしながら支援させていただいております。共に過ごしているときの様子や変化に気づき思いを受け止めてお子さまの成長に合わせた支援のポイントを見定めることができるよう努めて参ります。
	⑫	事業所の支援に満足していますか。	17			<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して預ける事が出来とても助かっています。</li> </ul> ⇒お子さまや、保護者の方々からの要望を柔軟に受けとめ、お子さま一人ひとりの成長のお手伝いとなる支援を考え実施するよう心掛けております。今後ともこの姿勢を崩さず皆さまに満足していただけるよう努めて参ります。
その他	⑬	保護者との行事（どんぐりCafé）に参加を希望されますか。またどんな内容を望まれますか。	10	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前のようにまた他の保護者の方との交流ができるとういと思います。</li> <li>・以前見せていただいたDVDがとても楽しみです。</li> <li>・何かを作ったりすること、ほかのご家族との交流。</li> <li>・身体を動かすこと</li> <li>・茶話会があると嬉しいです。</li> <li>・仕事の都合で参加できないかもしれないため</li> </ul> ⇒感染症流行等に伴い行事を開催することができず残念ではありますが状況等を見ていながら交流できる機会を設けたいと思っております。
合計			214	7		配布数 20枚    回収 17枚    回答率 85%

《その他のご意見、ご要望》

- ・いつもお世話になりありがとうございます。(同回答 2名)
- ・いつも丁寧にかかわって下さりありがとうございます。
- ・週に3回、息子が穏やかに帰って来る姿を見て安心しています。息子の特性に応じて日々御指導いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・毎週とても楽しみに利用させて頂いています。宿題以外にも「どんぐりトライ」もさせてもらえて大変満足しています。
- ・楽しく通わせてもらって、また、いろいろな勉強もさせてもらっています。
- ・いつもどんぐりさんに行くのを楽しみにしているようです。
- ・長期休み利用だけなのに お便りをしっかり配ってくださりクリスマスプレゼントまで持ってきていただいたのに感激です。ちゃんと一員として扱っていただけてうれしいです。保育所にもお便りを配ってくださり、先生方の反応もすごくありうれしかったです。

※貴重なご意見ありがとうございました。

※小学1年生から高等部のお兄さんお姉さんと一緒に色々な活動をする中でお互いを意識し、おもしろい、笑顔がみられる姿に

成長と喜びを感じています。

これからも「わくわく。ドキドキ」を大切に「楽しい!!」を増やしていけるよう取り組んでいきたいと思ひます。

今後共ご理解ご協力よろしくお祈ひします。